1. 学習課題（小学校３年生）

【国語】けいかくを立てて、少しずつとりくんでいきましょう。

|  |
| --- |
| ＜すること＞  ◆「きつつきの」(16～28ページ)のつづきをします。  　①16～25ページを一度音読します。  　②前回のノートやシートに書いたことをふりかえって、「１」と「２」の場面のちがいを思いうかべます。  　③16～25ページをもう一度音読します。  　　※②でかんがえた場面のちがいを音読する時にくふうできるといいですね。  　④きつつきの音を聞いたたちがどんなようすだったかノートや取組シートに書きます。  ⑤「きつつきの商売」の学習をして、感じたことや考えたこと、できるようになったことなどをノートや取組シートに書きます。学校がはじまった時に、先生や友達に伝えるじゅんびをします。  ◆29ページの漢字「実」～「事」までと、31ページのかん字をノートに  れんしゅうします。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ・①では、お子さんが止まらず読めていたら、褒めてあげてください。  ・③の音読に入る前に、「違いが伝わるように音読できるといいね。」と目標をもたせてあげると、考えたことと音読につながりが生まれます。  ・③については、「きつつきが聞かせた音はどんな音だったかな。」、「それを聞いた動物はどんな様子だったかな。」などをお子さんに尋ねてみることも学習の深まりにつながります。  ・お子さんが学習した様子を後から確認する場合、ノートや取組シートを見て、感想を伝えてあげてください。 |

【社会】

|  |
| --- |
| ＜すること＞  ◆「わたしのまち　みんなのまち」（６～７ページ）のイラストを見て、取組シートやノートに、気づいたことを書きましょう。  (1) どんなことをしている人がいますか。たくさん見つけよう。  (2) どんなたて物がありますか。また、何をするところですか。たくさん見つけよう。  (3) 絵の中にあるしせつをさがしてみよう。  　　 ※「公共しせつ」とは何でしょう。教科書12ページで調べてみよう。  ◆教科書12～13ページを見て、あなたの学校のまわりの様子について考えよう。  　(1) あなたの学校のまわりには、どんな公共しせつがありますか。そのたて物や場所の名前を書いてみよう。  ◆「って何だろう」（７～８ページ）を見て、取組シートやノートにまとめましょう。  　(1) 地図帳８ページのトライ！に取り組もう。  (2) ㋔のと ㋕の地図をくらべてみて、地図にはどんなよさがあるか、気付いたことを書いてみよう。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ◆「わたしのまち　みんなのまち」  ・教科書P６～７の絵からまちの様子を調べる学習では、子どもらしい発見を認め、建物や場所の役割、仕事の種類などにつながるよう、声かけをしてください。  ◆「地図って何だろう」  ・「学校から見て駅はどの方向にあるかな。」と問いかけるなど、地図に親しむような関わりが効果的です。  ※地図帳のＰ７に、QRコードがついています。閲覧が可能であれば、こちらも御活用ください。 |

【算数】

「※」は、学習するときのアドバイスです。

|  |
| --- |
| ＜すること＞  ◆かけ算のきまり～交かんのきまり～（13ページと14ページ）  (1) かえでさんが、「七六」をわすれてしまってこまっているよ。どんな  ヒントをあげたらいいかな？  　 ※ゆきさんやみなとくんの言っていることがヒントになるよ。  (2) ２年生のを思い出して、ノートに７のだんの九九のえを書いてみよう。  (3) ７のだんの九九のならび方を見て、「七六」の答えが42になる理由  　 をできるかな。ノートにを書いてみよう。おうちの人に言葉  でできるなら、えてみよう。  　 ※どのようにふえているかを見てみよう。  (4) 教科書14ページの●の図をって、「７×６」と「６×７」の答え  が同じになるをできるかな。ノートにを書いてみよう。  ※このは、とてもむずかしいので、学校がはじまってから、のみんなで話し合ってもいいです。  (5) ほかの九九でもできるのかな？「４×８」と「８×４」のように答  えが同じになる九九を見つけてみよう！ |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ◆かけ算のきまり～交換のきまり～（教科書P13、14）  ・時間があれば、お子さんの書いた理由を見たり、説明を聞いてあげたりすることが、お子さんの意欲を引き出すことにつながります。  ・お子さんが、２年生で学習した「かけ算」を忘れている場合は、この学習で復習しておくことが大切です。 |

【理科】

|  |
| --- |
| ＜すること＞  ◆「風やゴムで動かそう」（48～50ページ）を見て、風でものをうごかしましょう。  ・家にあるいろいろな物をでふいたり、うちわであおいだりすると、どのように動いたかな。取組シートやノートに書いてみましょう。  　※どのようにすると大きく動くかな。  ◆教科書51ページの問題（風の強さによって、物の動き方はどのようにかわるのだろうか。）について、よそうして、じっけんしたけっかを書きましょう。  【家でできる じっけん】  　・ティッシュペーパーや紙などの軽い物をうちわであおいだり、でふいたりして動かします。  　　※強くしたり、弱くしたりして動き方をくらべてみよう。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ・この学習では、風の強さによる動き方の違いに気付くことを大切にしています。  ・「ものによって動き方に違いはあるのかな」など、風で物が動く楽しさに気付くよう声をかけてあげてください。 |